

昇格論述試験・分析のご提案

言語分析システムで安定した
客観性を長年に渡って維持できる

(株)シードウィン <http://www.seedwin.co.jp>
info@seedwin.co.jp
お問い合わせはサテライトオフィスへ
サテライトオフィス phone(0463)60-2244
〒255-0004 神奈川県中郡大磯町東小磯 879-3
センターオフィス phone(03)5843-7365
〒132-0034 東京都江戸川区小松川 1-5-8-906

アセスメントは
組織力を高める機会。
アセスメントの
あり方を上手く示し、
個々の力を醸造させ
未来を創造する。
そんな効果を
持たせたい。

常に安定した視線で実施できる論述試験

職位へ、期待以上の最適化を図るアセスメント

昇格論述試験結果を客観的に速く安価に抽出する言語分析システム

- 未来に担う職位・業務に対する能力を測定します。
- 御社の昇格基準に合わせた評価項目が選択できます。
- 言語分析 20 年の実績が可能にした、様々な人材分析結果を提供します。

アセスメントをサポート

◆ 確かなリーダーを発掘、

育てるアセスメントを実現

当社は言語分析（文字データ分析）とキャリア開発を特異（得意）としています。

アセスメントを最適な形態にしましょう。

- 職位別昇格基準の設定
- 昇格論述試験問題の作成
- アセスメントシステム改善
- 強化すべき能力の設定と定義作成
- 昇格前後のマネジメント研修設計&実施
- 昇格後追跡調査と個別支援 など

◆ 昇格論述試験の分析費用（1人単位での費用です。消費税は含まれておりません。）

標準分析 ¥2,500-	一般社員分析にお使い下さい。基礎となる表現力、思考バランスを測定します。上位職の場合、候補抽出の補完資料として活用できます。
チームリーダー選抜 ¥3,000-	一般職上級社員の中から、チームを編成する場合の適任者を選びだすのにも活用できます。
主査、係長の選抜 ¥4,000-	上記2つの分析内容のほかに、マネジメントを中心にして、目的設定、人材育成、知識形成などの思考と姿勢を抽出します。
課長以上の選抜 ¥5,000-	組織マネジメント及び、目的形成、市場形成、流通形成、人材育成、知識形成、社会知覚の視点と思考、戦略性を抽出します。
課長以上の選抜で、 上記以外に追加解答分析 ¥3,000-~¥5,000-	昇格対象者の論理展開の確実性と発展性を測るために、別テーマの設定があります。

言語分析での診断だからできる、新たにご提案

問題が違っても同レベルであれば、一斉試験と同じように判定ができます。
解答の日時が違っていても、解答場所がどこであっても、
分析評価精度は一定した水準で評価できます。

☛文章分析によるアセスメントを経験されている方は少ないと思います。
文章は人を現します。表現力だけでなく、思考パターンが文章に現れます。

- ・同じ問題を時間差で実施されても、仮に設問が漏れても、
- ・設問の内容を十分に検討する時間が1日以上あったとしても、
- ・誰かに解答を教えてもらったとしても、代筆された解答であっても、

文章で表す限り、解答者の状態は現れてきます。

コピーをしたり、同一解答が出てくれば、もれなく、ピックアップされます。当然、失格でしょう。代筆された場合、代筆した者が社内の人材であり、その人材の文章データがあれば、その人材を特定してしまいます。代筆された疑わしきがあれば、該当人材の別文章と比較すれば判明できます。

◆アセスメントは時間に追われた解答を求めているのでしょうか。
変化の激しい時代、果たして、即断即答が求められる上位職の姿でしょうか。

即断即答を求める設問は、

経験の中から、

過去に起こっている事例から、

解答が存在している知識体系から、 引っ張り出されます。

これらは、「知っているか」の確認です。

明日の状況は変化します。

明日は分かりません。

だからこそ、

自らの任務をじっくり考え、

検討して、リスクを最小限にして、

解を出してくる必要に迫られています。

上位職に特に求められる姿勢です。

— じっくりと考えて、十分に、昇格対象者ご自身を表して戴きましょう。
解答期間は3日～5日程度で良いでしょう。
期間内にネットから解答して戴きましょう。
人材のその時のもっともベストな状態が求められるでしょう。
解答のために、一ヶ所に集まる必要も、時間を決める必要もありません。

◆データ分析手順

必要事項(日程、設問、アウトプット等)をお打合せさせて戴きます。

分析量によりますが、データをお預かりしてから報告資料をお渡しするまでの期間は、最短で3日、最長で2週間程度を目標にしています。

《ご注意》価格は分析費用です。手書きデータの場合は、入力費用が発生します。
できれば、ネット等を利用とした解答方法をお勧めします。

昇格論文の文章から抽出可能な評価項目

昇格論文を分析（分析方法は「言語分析システム」）して、算出される 10 項目を下記にあげています。

昇格選別目的、基準に合わせた必要項目の選択もできます。もちろん、すべての項目の活用も可能です。下記にあげられている以外に、必要な項目があれば、お問い合わせください。可能かを検討させて戴きます。

◆評価項目

評価基準は、10 万件以上のデータから言語統計処理をして、求められた値を用いています。

以下の 1～7 項目は、別添『アセスメント 分析結果表』のサンプルをご覧ください。

8～10 は、裏面をご覧ください。 サンプル評価点は 10 点満点で計算しています。

1. 13 の基礎能力 『A.基礎能力&マネジメント能力』
人材の基本能力を 13 項目選んでいます。近代になって定義され、ふるいに掛けられた項目群です。
2. 17 のマネジメント能力 『A.基礎能力&マネジメント能力』
多数の企業で必要としている項目を 17 項目で表現しています。
3. 職種系適性判定 『B.適正判定』
職種定義が標準としてできて、文章表現からうかがえる項目を挙げています。
4. 言葉による趣旨形成 『C.趣旨構成』
文章で表現された内容から、キーワード群と趣旨となるキーセンテンスを選び出しています。『アセスメント分析結果表』のサンプルCは評価点としての数値は出来ませんが、最終選考の参考にしてください。
5. 文章構成技術の評価 『D-1.文章構成技術の評価』
全国紙 5 紙（朝日、産経、日経、毎日、読売）の社説、4 万件を集めターゲットとなる基準を求め、その基準との比較で評価しています。
6. 単語使用技術の評価 『D-2.文章構成技術の評価』
5. の評価方法と同じです。
7. 好感度評価 『E.好感度評価』
好感度の高い小論文、レポート、報告書を千件以上集め分析し、さらに、文筆業の方の意見を取り入れターゲットを求めました。そのターゲットを基準にして、評価点を計算しています。
8. 人材パターン判定（裏面参照）
人材要素を 6 種類に分類し、そのパターンを表しています。評価対象にはなりません、参考資料にしてください。
9. 意識傾向判定（裏面参照）
表現された文章で使われたすべての自立語を分野別に分類し、意識傾向を表しました。項目は科学分野約 100 種、一般思考分野 140 項目をまとめた意識比率を表しました。評価の参考資料にしてください。
意識分類についての詳細が必要な場合は資料を請求してください。
10. マネジメント用語認識レベル（裏面参照）
経済学書、マネジメント系の書籍 20 数冊を分析し、重要単語をピックアップしました。全体で 400 語弱あります。それらの単語と比較して、意識程度を分析値として表しました。マネジメント意識の程度として評価点に組み込めます。

◆評価点の方法

サンプルでは、10 点満点で表しています。評価点の区切りとして、S A B C D の 5 段階判定も可能です。

※サンプルは個人表で表しています。ご報告は、受験者全体の一覧表をお届けします。

◆人材パターン

	右上がり型	右下がり型	平行型	山型	谷型
対人性	惹付型	押し付け型	観察型	積極型	受け身型
論理性	列記型	語り部型	評論型	説明型	対応型
表現性	広がり型	まとめ型	伝達型		
強調性	吐き出し型	命令型	黙考型	力み型	分散型
思考性	集中型	混迷型	整頓型		
主張性	説得型	論証型	まとめ型	論理型	押し付け型

◆意識傾向判定

分野項目		意識傾向	
1	時間	3.3	
2	人・職種・職位	5.5	
3	人材機能	4.5	
4	知識	10.0	
5	文化・社会機能	4.2	
6	インフラ等の機能	意識外 4.2	
7	概念・意識	3.9	
8	行為・行動	3.3	
9	思考道具	5.8	
10	生活	意識外 3.7	
11	社会科学系	8.2	
12	自然科学系	5.7	
平均		5.2	

評価点は、個人の最高点を10点に換算して計算しています。

◆マネジメント用語認識レベル

No	用語	分析値	No	用語	分析値	No	用語	分析値
1	組織	5.3	11	チャンネル	2.1	21	計画	1.5
2	市場	5.2	12	マネジメント	2.1	22	変化	1.4
3	企業	3.6	13	カスタマー	2.0	23	販売	1.4
4	強味	3.4	14	戦略	2.0	24	売上	1.4
5	製品	3.3	15	使命	1.9	25	成果	1.4
6	顧客	3.3	16	社会	1.6	26	新しい	1.2
7	事業	3.3	17	目的	1.6	27	支出	1.2
8	定義	3.0	18	知る	1.6	28	配分	0.9
9	マーケティング	2.4	19	重要	1.6	29	供給者	0.9
10	流通	2.1	20	分野	1.5	30	運動	0.9

重要なマネジメント関連用語は400単語弱抽出されています。その単語群から職種、職位に応じて重要語句を選んだ判定も可能です。また、新たな単語群の追加設定も可能です。

《参考》

『アセスメント分析結果表』のサンプルAの基本能力、ビジネス能力の表枠に『受験者平均』の項目があります。この項目は、御社のコア・コンピタンスとしての数値に置き換えられません。但し、コア・コンピタンスは予め求めておかなければなりません。